平成２９年度　国立吉備青少年自然の家教育事業
森を守ろう！～吉備の森レンジャー～

１．事業の目的（趣旨・ねらい）

吉備高原の魅力や自然の中で行う活動の素晴らしさを家族で体験する機会とし、自然を大切にする気持ちを育てる。

２．事業の概要

（１）共催　株式会社　おもちゃ王国

（２）期日　第１回：平成２９年１１月　５日（日）日帰り
第２回：平成２９年１１月２３日（木・祝）日帰り

（３）参加者

①　募集対象・人数

小学３年生～６年生とその家族・３０人程度

②　参加人数

第１回　２３人　（８家族）
第２回　１１人　（４家族）

（４）講師等

第１回
「ネイチャーゲーム」
講師：岡山県シェアリングネイチャー協会　勝間　光洋　氏
「森を守る活動」
講師：加茂川ホリデイフォレスター　会長　内藤　三治　氏（他４名）

第２回
「ネイチャーゲーム」
講師：岡山県シェアリングネイチャー協会　山口　雪子　氏
「森を守る活動」
講師：加茂川ホリデイフォレスター　会長　内藤　三治　氏（他４名）

（５）企画・運営のポイント

①　民間企業との初めての共催事業として、株式会社おもちゃ王国と役割分担を明確に示し、双方が得意とする役割を活かしながら実施に向けて取り組んだ。

②　参加者が「森を守る」という意味を理解しながら活動することができるように単なる体験で終わらせないために、目的意識を講師と共有し、事業を企画・運営した。

３．活動の内容等

（１）日程

［第１回］　11 月　5 日（日）［第２回］　11 月 23 日（木・祝）	
8:30	受付
9:00	開会行事
9:15	ネイチャーゲーム
12:45	昼食
13:00	森を守る活動
15:00	閉会行事
15:15	解散

（２）活動の状況

第１回

【ネイチャーゲーム】

【ネイチャーゲーム】

【森を守る活動】

【森を守る活動】

第２回

【ネイチャーゲーム】

【ネイチャーゲーム】

【森を守る活動】

【森を守る活動】

【おもちゃ王国作成チラシ】

４．成果・課題

（１）満足度

満足：１００％

（２）参加者の声

① こんなにもいい体験をさせてくださる事業があることを知らなかったので、もっと早く知りたかった。
② 森を守るためには木を切ることも大切だと知ることができた。
③ 聴診器を木にあてて音を聞いたのが新鮮でした。音がするので驚いた。
④ 日常では体験できないチェンソーなども体験できて良かった。
⑤ いつもの生活では思いつかない視点で森の中の活動をすることができて楽しかった。

（３）成果

① 外部講師には、それぞれの立場から、分かりやすく講義をしていただき、参加者は自然に親しみながら楽しむことができた。
② 株式会社おもちゃ王国との共催により、広報活動を担当していただき、わかりやすく見やすいチラシの作成や新聞への広告掲載などにも取り組んでいただくことができ、岡山市内を中心に効果的に広報することができた。
③ 共催で企画・運営をすることにより、当日のスタッフ配置も余裕をもって実施することができ、双方の反省を第２回の実施に活かすことができた。
④ 参加者は、普段見ない視点から自然に触れ合うことができ、積極的に活動に取組む姿が見られた。

（４）今後の課題

① １回目の開催について、台風の影響を受けて日程の変更をしたことで、再募集で日程が合わない家族が多く、参加者が募集人数に満たなかった。
② 今回初めて企画した事業であったため、広報の際の写真素材（過去の開催事例）がなかったので、近いイメージの写真を利用した。今後は、今回撮影した写真素材を使用してアピールすることで、イベント内容がつかみやすく広報の効果が上昇すると考える。
③ 参加者同士の関わりをさらに増やすために、来年度へ向け、日帰りの事業が適切か、宿泊を伴う事業が適切かを検討する必要がある。

担当：企画指導専門職付　貞方　貴衣